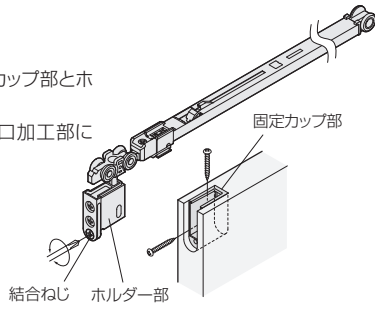


施工ガイド

■金具の取付け方法

1. 上部吊り車の取付け

- ① 結合ねじをゆるめて、固定カップ部とホルダー部を分離します。
- ② 固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

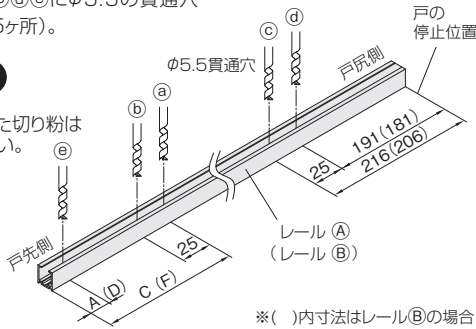


2. レールの穴あけ

- ① レール(A)・(B)それぞれ、レール芯の所定位置①②③④⑤にφ5.5の貫通穴をあけます(5ヶ所)。

ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。



※()内寸法はレール(B)の場合

AFD-1500にAFD-1500用 エンドカバーBNを使用する場合

戸厚	A	C	D	F
24	17	213	12	208
27	15.5	211.5	13.5	209.5
30	14	210	15	211
33	12.5	208.5	16.5	212.5
36	11	207	18	214
40	9	205	20	216

AFD-1300を使用する場合

戸厚	A	C	D	F
24	20	216	10	206
27	18.5	214.5	11.5	207.5
30	17	213	13	209
33	15.5	211.5	14.5	210.5
36	14	210	16	212
40	12	208	18	214

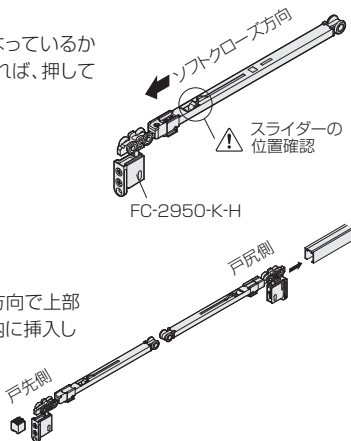
3. レールの取付け

- ① スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていない場合は、押し戻しておきます。

ご注意

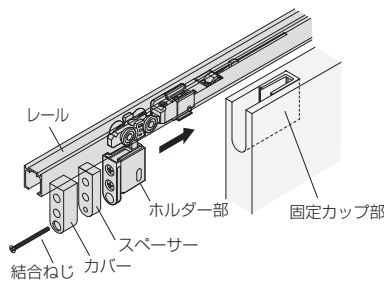
ソフトクローズを正しく作動させるために、必ず確認してください。

- ② レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車とブロックをレール内に挿入します。
- ③ 上枠にレールを取付けてください。



■戸の吊込み

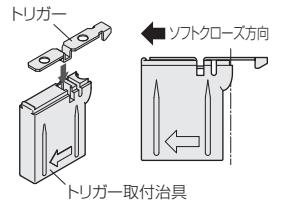
- ① 下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
- ② 固定カップ部にホルダー部を差込み、戸(A)の場合は、カバーとスペーサーごとスペーサーに添付されている結合ねじ(皿小ねじ4×40)を締めて固定してください。戸(B)の場合は、カバーごとカバーに添付されている結合ねじ(皿小ねじ4×30)を締めて固定してください。



4. トリガーの取付け

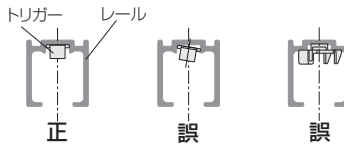
レール(A)・(B)の戸先用・戸尻用に、下記①~③を繰り返します。

- ① トリガーをトリガー取付治具にセットします。
- ② 「2.レールの穴あけ」であけた[戸先用の場合:穴①]・[戸尻用の場合:穴②]に、右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。



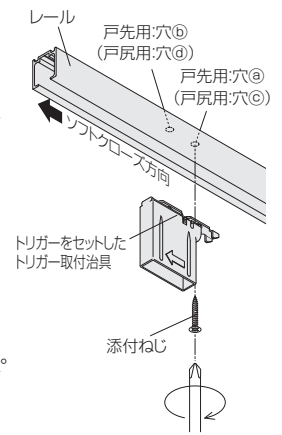
ご注意

- 治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
- トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



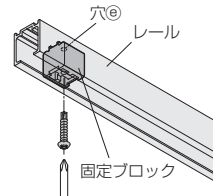
- 必ず手回しドライバーで締め付けてください。
- トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。

- ③ 完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの[戸先用の場合:穴①]、[戸尻用の場合:穴②]をねじ止めしてください。



5. 引分け用ブロックの取付け

- ① 「2.レールの穴あけ」であけた穴③に、添付ねじでブロックを固定します。



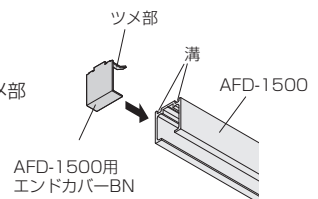
6. 下部ガイドの取付け

- ① 下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

7. エンドカバーの取付け

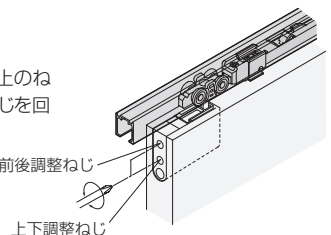
※AFD-1500を使用する場合のみ

- ① AFD-1500用エンドカバーBNのツメ部をAFD-1500の溝に差込みます。



■戸の位置調整

- ① 戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。



※ソフトクローズの速度調整はできません。

ドア錠

1

丁番

2

スライド

丁番

3

開き戸

金具

4

引戸錠

5

引戸

金具

6

上吊式

引戸金具

7

移動

間仕切

金具

8

折戸

金具

9

室内用

アルミ建具

10

取手・

引手

11

スライド

レール

ワイヤー

バスケット

12

収納・

吊金具

13

その他の

家具金物

14

物干金具・

語金具

15

真鍮

アンティーク

16

設計

施工

ガイド

会社案内